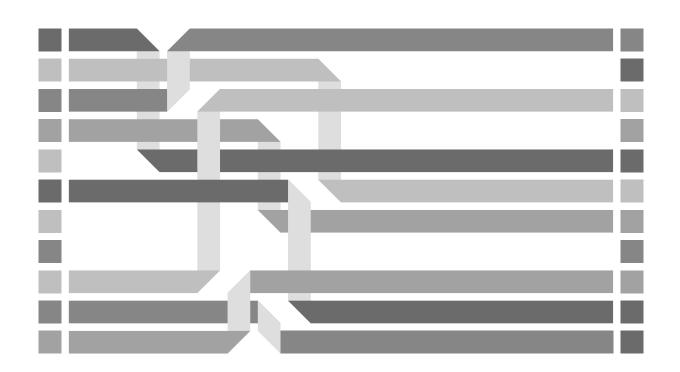


Z会東大進学教室/Z会京大進学教室

- 中1英語
- 中1東大英語
- 中1東大・京大英語



1章 be 動詞

要点

■確認問題 1

- (1) are あなたは英語の教師です。
- (2) is ボブは私の友達です。
- (3) am 私は中学生です。
- (4) is あれは窓です。
- (5) is 私の名前はナンシーです。
- (6) is ミノルはアメリカにいます。
- (7) is カオリは広島出身です。

主語に合わせて適切な be 動詞を選択できるようにしましょう。「~です」「~にいます」など、be 動詞の訳し方にも注意。

一解答

■確認問題2

- (1) I'm not a baseball player.
- (2) You aren't (You're not) a painter.
- (3) This isn't a bicycle.
- (4) He isn't [He's not] from Nagano.
- (5) Mrs. Brown isn't a dancer.

be 動詞の否定文は動詞の後ろに not を置きます。縮約形に amn't という形はないことに注意しましょう。

■確認問題3

- (1) Is this an apple? Yes, it is.
- (2) Are you Kate? No, I'm not.
- (3) Is he Shinji? Yes, he is.
- (4) Is Miho a high school student? No, she isn't.

解説

be 動詞の疑問文は動詞を文頭に置き、最後に疑問符(?)を付けます。答えの主語の選び方に注意しましょう。

- (1) this で聞かれたら it で答えます。
- (2) youで聞かれたらIで答えます。
- (3) he で聞かれたら he で答えます (she の時は she で答えます)。
- (4) Miho は女性なので she で答えます。

■確認問題4

- (1) You are (2) They are (3) They are
- (4) Those are (5) These are

代名詞の複数形を復習しておきましょう。主語が複数の時は be 動詞は常に are を用います。主語が複数になったら be 動詞の後の名詞も複数になることに注意。

■確認問題5-1

- (1) You aren't cooks.
- (2) These aren't tigers.
- (3) They aren't notebooks.
- (4) Those aren't dictionaries.

解説

主語が複数の時の be 動詞は常に are です。主語が複数になったら be 動詞の後の名詞も複数になることに注意。また、a〔an〕を取るのも忘れずに。

■確認問題5-2

(1) Are you; we are (2) Are they; they aren't

■確認問題5-3

(1) What is that? (2) What is he? (3) Who is she?

- (1) a racket の部分がわからないので、「あれは何ですか。」として what を使います。
- (2) 「彼は医者です。」という文の「医者」という職業を聞きたいので、人の職業を聞く文を作ります。
- (3) 「彼女は私の姉〔妹〕です。」という文の「姉〔妹〕」という関係を聞く文を作ります。

■確認問題6-1

- (1) 新しい腕時計 (2) 私の青い車 (3) 3軒の素敵な家
- (4) あれらの大きなボール

形容詞の限定用法。<冠詞・所有格など+形容詞+名詞>の語順に注意しましょう。

■確認問題6-2

- (1) あれは大きい家です。 あの家は大きい。
- (2) これは長い物語ですか。 この物語は長いですか。

解説

限定用法と叙述用法の使い分けに関する問題。(2)は Is / this / a long story?, Is / this story / long? という語のまとまりに気付けるようにしましょう。

問題

[1]

- (1) is (2) are (3) are (4) are (5) am
- (6) is (7) are (8) Are (9) Are (10) Is

- (1) 「あの少女は私の姉〔妹〕です。|
- (2) 「彼らは名古屋出身です。」 < be from ~ (場所) > は「~出身です」という意味。
- (3) 「あなたたちは教師です。」 you は単数形も複数形も同形。この you は後の名詞が teachers と複数形なので複数。
- (4) 「マリコと私は教室にいます。」 主語は2人で複数なので are。 be in \sim (場所) は「 \sim にいる」という意味。
- (5) 「私はあなたの生徒です。」
- (6) 「私の父は今シンガポールにいます。|
- (7) 「これらはコアラです。」
- (8) 「あなたは教師ですか、それとも医者ですか」。<A or B>は「AまたはB」という意味。
- (9)「ボブとケイトは歌手ですか。」
- (10) 「彼女は今日忙しいですか。」

[2]

- (1) These babies are pretty.
- (2) They are nice cars.
- (3) They are in the living room.
- (4) We are dentists.
- (5) Are those men lazy?
- (6) Are these old computers?
- (7) These benches are wet.
- (8) Those are not useful books.

- (1) baby は y の前が子音字なので i に変えて -es を付けます。 pretty は形容詞なので 主語が単数でも複数でも同じ形です。
- (2) car は名詞なので複数形にしなければなりません。複数なので a は不要です。
- (4) dentists は複数形なので a を取ります。

- (5) man は不規則変化。
- (7)wetは形容詞なので主語が単数でも複数でも同じ形です。
- (8) books は複数形なので q を取るのを忘れずに。

[3]

- (1) I'm not a scientist.
- (2)Shiho and Tomoko aren't in Japan.
- (3) This book isn't interesting.
- You aren't (You're not) a basketball player.

解説

be 動詞の否定文は動詞の後ろに not を置きます。(1) は amn't という縮約形はない ので注意します。

[4]

- (1) Are Ken and Hajime good friends? Yes, they are.
- Is that building old? No, it isn't.
- (3) Are those girls college students? Yes, they are.
- Are you dentists? No, we aren't.

be 動詞の疑問文は文頭に be 動詞を置きます。答えの文の主語に注意。

- (1) Ken and Hajime なので答えの文の主語は thev。
- that building は 1 語の代名詞にすると it。
- (3)those girls は 1 語の代名詞にすると they。
- (4) be 動詞の後の名詞が dentists と複数なので、この you は複数形です。したがって、 答えの文の主語は we。

[5]

and; are (2) Is that; or; It is (3) This is; She is (4) isn't; It's a (1)解説

(1) 主語は2人なので be 動詞は are。

- (2) 「~ですか、それとも…ですか」は or を用います。
- (4) 2文目はIt is a panda. としたいところですが、カッコが2つしかないので、It is → It's と縮約形を用います。

[6]

- (1) These knives are not new.
- (2) Are you a nurse?
- (3) Are you busy or free?
- (4) What are they?
- (5) Who is Tom?

- (1) knife は不規則変化。-f, -fe で終わる名詞の複数形は -f, -fe を -v に変えて -es を付けます。
- (2) you は単数でも複数でも同じ形。a を付け忘れないようにしましょう。
- (4) 職業を聞いているので、what を使いましょう。
- (5) Tom とどういう関係かを聞いているので、who を使いましょう。

[7]

解答 ||||||||

(1) are good students (2) Is he a (3) is from (4) are beautiful

[8]

- (1) Are these new eggs?
- (2) Mike and Tom are in the kitchen.
- (3) I am not (I'm not) a math teacher.
- (4) Is that man Mr. Black? Yes, he is.
- (5) This is Mr. Roth. He is a famous painter.
- (6) A : Good morning, Mariko. How are you? B: I'm fine, thank you. How are you, Kaori?

A : I'm fine, too, thank you.

- (7) What is that man? He is a pianist.
- (8) Who is that baby? It's my sister.
- (9) This is a hotel.
- (10) Is this hotel new?
- (11) Those bags are cute.
- (12) This is an old passport.
- (13) Those bottles are not wet.
- (14) These suitcases are big.

解説

- (1) 複数形の疑問文。
- (2) 「○○が~(=場所) にいます。」は<○○ be in ~ (=場所). >で表します。
- (3) 否定文。単数形の文なので、aを忘れずに。
- (4) that man で聞かれたら he で答えます。
- (5) 2文目では a を落とさないように。
- (6) あいさつの決まり文句。
- (7) 職業を聞く時は what を用います。
- (8) 身分や関係を聞く時には who を用います。
- (10) 「これは新しいホテルですか。」 = Is this a new hotel? という,限定用法の形容 詞を用いる場合の書き方も確認しておきましょう。
- (12) old が付くので冠詞は an を用います。
- (13) 「濡れて」という状態を表すには wet という形容詞を用います。

[9]

- (1) Yes, he is.
- (2) They are ping-pong rackets.
- (3) Yes. he is.
- (4) Yes, they are.

- (1) ℓ.1参照。トムは高校生です。
- (2) この会話文に出てくるのは卓球のラケットだけ。
- (3), (4) ℓ,8のマイクの言葉から、マイクもケンも卓球の選手であることがわかります。

全訳 |

トム :こんにちは。僕は高校生です。

マイク:こんにちは。僕は大学生です。

トム :これは何ですか。

マイク:それは卓球のラケットです。

トム : あれらは何ですか。

マイク:それらも卓球のラケットです。

トム : 君は卓球の選手ですか。

マイク: そうです。僕の友達のケンも卓球の選手です。

- (1) トムは高校生ですか。
- (2) あれらは卓球のラケットですか、それともテニスのラケットですか。
- (3) マイクは卓球の選手ですか。
- (4) マイクとケンは卓球の選手ですか。

【10】 リスニング演習

- (1) England 「イングランド」 (2) drink 「~を飲む」 (3) building 「建物」
- (4) fish「魚」 (5) wind「風」

2章 一般動詞

要点

■確認問題 1

- 1) read (2) know
- (3) live
- (4) teach
- (5) go

解説

一般動詞は一つひとつ意味が違います。まずは **重要ポイント1** に挙げてある,よく使う一般動詞を覚えてしまいましょう。

■確認問題2-1

- (1) We don't swim in the winter. 私たちは冬に泳ぎません。
- (2) They don't go to school on Sundays. 彼らは日曜日に学校に行きません。
- (3) We don't like tomatoes. 私たちはトマトが好きではありません。
- (4) You don't eat fish. あなたは魚を食べません。

一般動詞の否定文は動詞の前に do not [don't] を置きます。

■確認問題2-2

- Do you like summer? Yes, I do.
 「あなたは夏が好きですか。」「はい、好きです。」
- (2) Do you live in Shibuya? No, I don't. 「あなたは渋谷に住んでいますか。」「いいえ、住んでいません。」
- (3) Do you drive a car? No, I don't. 「あなたは車を運転しますか。」「いいえ、しません。」
- (4) Do you watch TV every day? Yes, I do. 「あなたはテレビを毎日見ますか。」「はい. 見ます。」

一般動詞の疑問文は文の始めに do を置きます。答えの文にも do を用います。また、you で聞かれたらI で答えます。

■確認問題2-3

- (1) What do they like?
- (2) What do you study?
- (3) What do you play?

What を使った疑問文にします。

■確認問題3

一解答

- (1) studies (2) lives (3) plays
- (4) teaches (5) loves (6) goes

主語が3人称単数の時は動詞に原則として-s〔-es〕を付けます。

- (1) -yの前が子音字なので y を i に変えて -es を付けます。
- (3) -yの前が母音字なのでそのまま -s を付けます。

■確認問題4-1

- (1) He doesn't walk to school.
- (2) My father doesn't come home.
- (3) She doesn't make dolls.
- (4) Nancy doesn't use a computer.

主語が3人称単数の否定文は、動詞の前に does not [doesn't] を置き、動詞は原形にします。

■確認問題4-2

- (1) Does Mary work in that store? Yes, she does.
- (2) Does Tom drive a car? No, he doesn't.
- (3) Does Ms. Kato speak French? Yes, she does.
- (4) Does that girl dance every week? No, she doesn't.

主語が3人称単数の疑問文は、文の始めに does を置き、動詞は原形にします。答えの文にも does を用います。

■確認問題5

- (1) トムはポケットにカギを入れています。
- (2) 彼女はネコを飼っていますか。
- (3) ケンは青い目をしていません。
- (4) あなたは金曜日に英語の授業がありますか。
- (5) あの書店にはたくさんの英語の本がありますか。

have にはさまざまな意味があります。have の3人称単数形が has であることに注意。

■確認問題6

- (1) in; every day (2) in; in

(3) at; every

(4)

- (5) When does; In the (6) Where does; In

- (1)「公園(を散歩します)」という時は walk in ~のように範囲を表す in を用います。 「毎日」は every day で表します。
- (2) 「(季節) に という時は in を用います。
- (3) 時刻を表す時は at を用います。
- (4) 「駅で | という時は地点を表す at を用います。
- (5) 時を問う疑問詞 when を用いて表します。
- (6) 場所を問う疑問詞 where を用いて表します。

問題

[1]

- (1) I play tennis.
- (2) Sachi speaks English.
- (3) Bob swims every day.
- (4) Hanako and I have lunch at eleven.
- (5) The boys (The students) go to school.
- (6) My dogs run very fast.

| 解説|

絵から読み取れることを自分の知っている表現で表す問題。

- (1) テニスをしている絵。「ぼく」とあるので主語は [。
- (2) サチが英語を話している場面。
- (3) 月曜日から日曜日まで泳いでいることがわかるので、「毎日」と考えて every day を用います。
- (4) 後ろの時計が11時を指しているので at eleven を用います。
- (5) 学校に行っている場面。さらに細かく答えると「徒歩で行く」と考えて、go to ~ on foot か、「歩いていく」と考えて、walk to ~ を用います。
- (6) イヌが勢いよく走っているところを very fast (とても速く) で表します。

[2]

- (1) We don't run to school.
- (2) Sachi doesn't play the piano well.
- (3) Mr. Nagano doesn't teach math.
- (4) Bill doesn't have brown eyes.
- (5) Does that man go to Shinjuku every day? Yes, he does.
- (6) Do Midori and Mari run very fast? No, they don't.
- (7) Does the building have ten rooms? No, it doesn't.
- (8) Does Japan have a lot of beautiful lakes? Yes, it does.

- (1) 主語が3人称単数以外の一般動詞の否定文は、動詞の前に don't を置きます。
- (2) ~ (4) 3人称単数が主語の一般動詞の否定文は、動詞の前に doesn't を置いて、動詞を原形にします。
- (5), (7), (8) 主語が3人称単数の一般動詞の疑問文は、文頭に does を置いて、

動詞を原形にします。答えの文にも does を用います。

(6) 主語が複数なので、do を文頭に置いて疑問文を作ります。答えの文にも do を 用います。

[3]

- (1) Tom has a new house.
- (2) Do Bill and Mary catch fish in this river?
- (3) That man doesn't live in Osaka.
- (4) I am a junior high school student.
- (5) He goes to school by bus every day.
- (6) Is Sachi a hard worker?
- (7) Mary watches TV after dinner.
- (8) Does Keiko study English at school?
- (9) Where does Peter play the violin?
- (10) What does Tom have?
- (11) Where do they study French?

- (1) 主語が3人称単数になるので have \rightarrow has に変えます。
- (2) 主語は3人称ですが複数なので do も動詞もそのままです。
- (3) 主語が3人称単数になるので、don't → doesn't に変えます。
- (4) we (1人称複数) がI (1人称単数) になるので、be 動詞は are \rightarrow am に変えます。主語が単数になるので、students は student になります。a を付け忘れないように。
- (5) 主語が3人称単数になるので、 $go \rightarrow goes$ に変えます。
- (6) 主語が3人称単数になるので、be 動詞は is。workers → worker になり、a を付けることに注意しましょう。
- (7) 主語が3人称単数になるので、watch → watches に変えます。
- (8) 主語が 3 人称単数になるので、 $Do \rightarrow Does$ に変えます。疑問文なので動詞はそのまま。
- (9) 「彼の部屋で」という場所を問う疑問文にします。
- (10) 「トムは3匹のイヌを飼っている」の「3匹のイヌ」を問う文なので、「トムは何を飼っていますか」という疑問文にします。
- (11) 「図書館で」という場所を問う疑問文にします。

[4]

- (1) Tom has a new car.
- (2) Does your town have a library?
- (3) Does Mr. Tamura like meat or fish?

- (1) 「持っている」という一般動詞の文なので、is が不要です。
- (2) 主語が3人称単数の文ですが、疑問文なので、動詞は原形です。has が不要です。
- (3) 主語が3人称単数の文ですが、疑問文なので、動詞は原形です。likes が不要です。

[5]

解答例 Ⅲ

(1) I study English every day.

I get up at seven every day.

- (2) I don't play baseball.
 I don't have a computer.
- (3) My friend Rie plays the piano well.My friend Rie reads the newspaper every day.
- (4) My friend Yosuke doesn't read comic books.My friend Yosuke doesn't watch TV at night.

解説

ここに挙がっている以外でも、一般動詞を使っていろいろなことを表現できるように練習しましょう。(3)、(4)では主語が3人称単数になるので動詞の形に気を付けましょう。

[6]

- (1) Does he know Ann?
- (2) Are you from Japan?
- (3) Do your children go to school?
- (4) Nancy teaches English.
- (5) Jim runs fast.
- (6) Midori and Mari are good singers.

- (1) 「いいえ。彼はアンを知りません。」という答えの文から、彼がアンを知っている かどうか尋ねる疑問文と考えられます。
- (2) 「はい。私たちは日本出身です。」という答えの文から、日本出身かどうか尋ねる

疑問文と考えられます。「私たちは〜」と答えているので、「あなたたちは〜ですか」と尋ねます。

- (3) 主語が複数になるので、Does は Do に変えます。child の複数形は children。
- (4) 「英語の先生」→「英語を教える」と考えます。
- (5) 「速い走者」→「速く走る」と考えます。
- (6) 「上手に歌う」→「上手な歌手」と考えます。

[7]

- (1) Where does Ken live? He lives in Nagoya.
- (2) Does Sachi like music? Yes, she does.
- (3) These boys sing well.
- (4) He knows Mr. Tanaka.
- (5) Judy doesn't drive a car.
- (6) Toru has a sorrowful look.
- (7) Sam has a lot of homework today.

- (1) 「どこに住んでいるか」を尋ねる文なので Where を用います。
- (2) 主語が3人称単数なので does を文頭に置き、動詞は原形。また、答えの文でも does を用います。
- (3) 「上手に」は well。
- (4) 主語が3人称単数なのでknowsにします。
- (5) 主語が 3 人称単数なので doesn't を動詞の前に置き、動詞は原形にします。
- (6) 「悲しげな顔」は a sorrowful look と表します。「~な顔をしている」は have で表せます。
- (7) 「宿題がたくさんある | → 「宿題をたくさん持っている | と考えます。

【8】 リスニング演習

- (1) green 「緑;緑の」 (2) tea 「茶」 (3) gueen 「女王」
- (4) tree「木」 (5) week「週」[wegk「弱い」]

3章 人称代名詞

要点	
■確認問題1	
	Ш
(1) We (2) he (3) they	
(4) You; I; he; she (5) you; she	
- ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
主格の使い方に関する問題。	
(3)世間一般の人を表す they を用います。	
(4),(5)異なる人称代名詞を並列する時の順序は,2人称(話し相手)→3人称(話
し相手・自分以外)→ 1人称(自分)。	
■確認問題2	
解答	Ш
(1) our (2) his (3) Their; dog's (4) your; my	
(5) your; Tim's; Tim's	
解説	Ш
所有格の使い方に関する問題。名詞の所有格は, 名詞に 's を付けます。	
■確認問題3	
解答	Ш
(1) her (2) them (3) you	
(4) him (5) us	
解説	Ш
目的格の使い方に関する問題。動詞の目的語となる人称代名詞は目的格にします。	同
様に、前置詞の目的語となる人称代名詞も目的格にします。	
■確認問題4	
解答	Ш
$(1) mine (2) ours (3) Bill's \; ; \; yours (4) her \; ; \; hers$	
解説	Ш
所有代名詞の使い方に関する問題。<所有格+名詞>と同じ意味で用います。	

■確認問題5-1

- (1) あれはネコです。そのネコは白いです。
- (2) 私たちは放課後、図書館で勉強します。

■確認問題5-2

(1) It (2) The (3) Its (4) The

問題

[1]

- (1) 彼女はあなたの兄〔弟〕を知っています。
- (2) 私たちは高校生です。
- (3) あなたと彼女は仲良しですか。
- (4) 彼の名前は何ですか。
- (5) ボブのお姉さん〔妹〕は車を持っていない。
- (6) カナコは私たちに親切です。
- (7) あの家は彼らの物〔彼女らの物〕です。
- (8) そのラケットは彼女の物ですか、それとも彼の物ですか。

解説

代名詞の形と訳は一覧表で覚えてしまいましょう。

[2]

一解答

- (1) us (2) her; his (3) them (4) their (5) Its (6) our
- (7) your sister's (8) the children's (9) me

解説

- (1) 動詞の目的語なので目的格にします。
- (2) she は後に名詞 car があるので所有格にします。he は後に名詞 car がないので1 語で his car と同じ意味を表すよう所有代名詞にします。
- (3) 前置詞の目的語なので目的格にします。
- (4). (5) 後に名詞があるので所有格にします。
- (6) 動詞の後ですが、ここでは後にくる名詞 names と「私たちの名前を」というまとまりになっていることに気付きましょう。目的格ではなくて所有格にします。
- (7). (8)後に名詞があるので所有格。名詞の所有格は後ろに's を付けて作ります。
- (9) 前置詞の目的語なので目的格にします。

[3]

- (1) my (2) they do (3) her (4) they don't
- (5) we do (6) this book; It's (7) new; they (8) Does; red; she does

解説

- (1) 「あなたの」と聞かれているので「私の」と答えましょう。
- (2) Takeshi and Miho は 1 語の代名詞にすると they と表せます。
- (3) Mrs. White は目的語で、1語の代名詞にすると her と表せます。
- (4) they で聞かれたら they で答えます。
- (5) you and Mie を 1 語の代名詞にすると you (あなたたちは) となります。「あなたたちは~ですか」と聞かれたら「私たちは~」と答えます。
- (6) 「この本」は this book で、1 語の代名詞にすると it となります。ここでの difficult は叙述用法。
- (7) 主語は those chairs。ここでの形容詞は叙述用法。「新しい」は new。 those chairs は 1 語の代名詞にすると they となります。
- (8) ここでの形容詞は限定用法。your sister は 1 語の代名詞にすると she となります。

[4]

(1) The (2) \times ; \times (3) the (4) \times

- (1) hat は前に出てきた名詞なので the を付けます。
- (2) new や old は形容詞なので、冠詞を付けません。
- (3) sky はこの世に1つしかない物を表す名詞なので the を付けます。
- (4) 地名などの固有名詞には冠詞を付けません。

[5]

- (1) I have interesting books. / I use a new computer.
- (2) This is an old stamp. / This is a beautiful picture.
- (3) Is your brother busy? / Is your bag heavy?

形容詞を使っていろいろなことを表現する問題。ここに挙がっている以外の形容詞も 使いこなせるようにしましょう。

- (1).(2)限定用法なので名詞の前に置きます。必要に応じて冠詞などを前に付けます。
- (3) 叙述用法なので冠詞は付けません。

[6]

- (1) He is my friend.
- (2) Tom and I are college students.
- (3) This camera is mine.
- (4) I play tennis with her every day.

- (1) 「私の友達」なので所有格 my を用います。目的格 me が不要です。
- (2) 主語が複数なので be 動詞は are を用います。 is が不要。主語の語順は3人称 $\rightarrow 1$ 人称。
- (3) 「私の物」なので所有代名詞 mine を用います。所有格 my が不要です。
- (4) 前置詞の後は目的格なので her を用います。主格 she が不要です。

[7]

- (1) These are Bob's books. They are English books.
- (2) I know him, but he doesn't know me.
- (3) We have a lot of rain in June in Japan.
- (4) That car is his brother's.
- (5) Whose are these pencils?
- (6) Whose children are they?
- (7) We have a new teacher.
- (8) They are good friends.
- (9) This is a fine picture.
- (10) Are these your glasses? No. They are hers.
- (11) Whose is this ring? It's mine.
- (12) This toothbrush is not Mari's. It is Kana's.
- (13) Whose are those toys? They are Kate's.

- (1), (4) 名詞の所有格は後に 's を付けて作ります。
- (2) 動詞の後ろの人称代名詞は目的格にします。
- (3) 世間一般の人々を表すwe(話し手を含む主語)を用います。
- (5), (6) 疑問詞 whose を用います。語順に気を付けましょう。
- (7)~(9)日本語をそのまま英語にしようとすると難しいので、自分の知っている 英語の表現を使って工夫してみましょう。
- (10) ~ (13) は所有代名詞の使い方に注意。(13) は「それらは~」と答えているので 複数形で尋ねます。

[8]

- (1) His name is Takeshi.
- (2) No, they don't.
- (3) They like soccer.
- (4) They play soccer with their friends.

- (1) ℓ .1に I have a good friend. His name is Takeshi. とあるのを参考にしましょう。
- (2) ℓ . $1 \sim 2$ に We are junior high school students. とあるのを参考にしましょう。
- (3) ℓ . 2 に We play soccer. We like it very much. とあるのを参考にしましょう。
- (4) $\ell.2$ にWe play it with our friends at school. とあるのを参考にしましょう。

ぼくの名前はボブです。ぼくには親友がいます。彼の名前はタケシです。ぼくたちは 中学生です。ぼくたちはサッカーをします。ぼくたちはそれがとても好きです。ぼくた ちはそれを学校で友達とします。日曜日にはぼくはそれを兄〔弟〕とします。

- (1) ボブの友達の名前は何ですか。
- (2) ボブと彼の友達は大学へ行っているのですか。
- (3) 彼らはサッカーが好きですか、それともテニスが好きですか。
- (4) 彼らは先生たちとサッカーをするのですか、それとも友達とするのですか。

【9】 リスニング演習

- (1) put「~を置く」 (2) pull「~を引く」 (3) wood「森」
- (4) cook「~を料理する」 (5) good「よい」

4章 助動詞・命令文

要点

■確認問題 1

- (1) 私は2カ国語が話せます。
- (2) あなたは上手に歌えます。
- (3) 彼は高く飛べます。
- (4) 彼らはイタリア語がわかります。

解説 |

can は「…できる」という意味の助動詞。ここに出てくる can はすべて弱形 [kən] で発音します。

■確認問題2

解答 |||||||||||

- (1) My mother cannot [can't] swim in the sea.
- (2) They cannot (can't) play soccer well.
- (3) I cannot [can't] wait.
- (4) The little girl cannot (can't) read the alphabet.

助動詞を用いた文を否定文にするには、助動詞の直後に not を置きます。can の否定 形は cannot [can't]。

■確認問題3-1

解答 ||||||||||||

- (1) Can your grandfather play shogi? Yes, he can. \angle No, he can't.
- (2) Can the robot count numbers? Yes, it can. \angle No, it can't.
- (3) Can Mariko help her mother? Yes, she can. / No, she can't.

助動詞を用いた文を疑問文にするには、主語と助動詞の位置を入れ換えます。can で問われたらcan で答えます。

■確認問題3-2

一解答

- (1) 私たちはその川の近くでホタルを見ることができます。
- (2) 私は暗闇では何も見えません。
- (3) 私の言うことが聞こえますか。

■確認問題4

(1) Our math teacher is able to skate very well.

Our math teacher is not able to skate very well.

Is our math teacher able to skate very well?

(2) George is able to answer the question.

George is not able to answer the question.

Is George able to answer the question?

(3) That little boy is able to ride a horse.

That little boy is not able to ride a horse.

Is that little boy able to ride a horse?

解説 |

be able to do は「…できる」という意味。be の部分は1日目に習った be 動詞と同じ使 い方をします。to の後は動詞の原形が続きます。否定文・疑問文もbe 動詞の文と同じ作り方。

■確認問題5

一解答

- (1) Open your textbook to page 20.
- (2) Please close your eyes.
- (3) Tom, be quiet.
- (4) Mary, please look up.

命令文は動詞の原形から始めます。

■確認問題6

- (1) Don't smoke here.
- (2) Don't be late.
- (3) Toru, don't play baseball in this park.
- (4) Please don't go out tonight.

「…してはいけない」は命令文の頭に don't を置きます。be 動詞の命令文でも don't を置くことに注意。

■確認問題フ

- (1) Let's listen to the music. Yes, let's. (All right. \angle O.K.)
- (2) Let's sit down here. No, let's not.

「…しましょう」と相手を勧誘する時は、命令文の頭に let's を置きます。肯定の答えの時は Yes, let's. / All right. / O.K. (そうしましょう。) などを使います。否定の時は No. let's not. (よしましょう。) で答えます。

問題

[1]

- (1) We can skate in New York in the winter.

 We are able to skate in New York in the winter.
- (2) Peter can finish the work in a week.

 Peter is able to finish the work in a week.
- (3) I can't get up at five in the morning.

 I am not able to get up at five in the morning.
- (4) My brother can't read these difficult words.My brother isn't able to read these difficult words.
- (5) Can Miss Black teach English? Is Miss Black able to teach English?
- (6) What can you cook?
 What are you able to cook?

[2]

· - *1* 解答 IIII

- (1) 「このケーキを食べてもいいですか。|「もちろん。|
- (2) この授業では日本語を話せません。
- (3) 晴れた日には私たちの学校から富士山が見えます。
- (4) 静かにしてください。その音楽が聴こえません。
- (5) 今夜、夜更かしはできません。

[3]

解答

- (1) I am able to play the flute a little.
- (2) Laura can cook Japanese food.
- (3) You can't use the gym on Sundays.
- (4) I [We] can't find the post office.
- (5) The bird can't fly yet.
- (6) Is that girl able to speak French?
- (7) Where can I (we) buy the ticket?
- (8) Jane can't drive. Tomoko can't drive, either.
- (9) You [We] can see a lot of stars here at night.

- (2)助動詞は主語が3人称単数でも変化しない。
- (3) can の否定形は can't [cannot]。
- (8) 「 \sim も…ではない」は \sim not …, either。

[4]

解答

- (1) Ken, wash your hands.
- (2)Please sing an English song.
- (3) Don't swim in the lake.
- (4) Let's go to the mountain next Sunday.

- (1) 呼びかけにはコンマが必要。
- (2)何かを頼む時は普通の命令文に please を付けて丁寧な表現にします。文尾に付 ける時は please の前にコンマが必要。
- (3)禁止する時は普通の命令文の前に don't を付けて否定命令文にします。
- (4) 相手を誘う時は普通の命令文の前に let's を付けます。

[5]

- **解答** (1) Ken, study French hard every day.
- (2)Don't sleep in class.
- (3)Please take me to the hospital. (Take me to the hospital, please.)
- (4)Let's not be noisy.
- (5) Please speak slowly. (Speak slowly, please.)
- (6) Let's go shopping together, Tomoko. [Tomoko, let's go shopping together.]
- (7)Don't leave litter here.

- (2) 「…してはいけません」は普通の命令文の前に don't を付けます。
- (4) 「…しないようにしましょう」と否定の内容を誘いかける時は、普通の命令文の 前に let's not を付けます。
- (6) together を用いましょう。

【6】 リスニング演習

- (1) movie 「映画」 (2) school 「学校」 (3) June $\lceil 6 \rceil$ 」
- (4) who「誰が」(5) cool「涼しい」

1EJS/1EJ 中1英語 中1東大英語 中1東大・京大英語



会員番号
